

(別添)

令和3年度 普及状況評価取りまとめ表

【調査対象者 48名、回答者 39名、回答率 81%】

番号	課題名	成果発表年度	評価(人)					①+②の割合	回答者/対象者	対応方向
			活用している ①	加工して活用 ②	検討中である ③	活用していない ④	その他 ⑤			
1	小麦「せときらら」の葉面散布による開花期追肥技術	H30	7					100%	7/7	必要に応じ、フォローアップ指導を行う。
2	飼料用米新品種「みなちから」の省力・低コスト・多収栽培法	H30	2					100%	2/4	必要に応じ、フォローアップ指導を行う。
3	花茎も収穫できる畑わさびの超促成栽培(第1報)	H30	6					100%	6/7	必要に応じ、フォローアップ指導を行う。
4	「せとみ」の貯蔵中に発生する腐敗果抑制技術の確立	H30	4					100%	4/4	必要に応じ、フォローアップ指導を行う。
5	イチゴのアザミウマ類とハダニ類多発期(2～6月)における天敵による害虫防除体系	H30	4	1				100%	5/6	必要に応じ、フォローアップ指導を行う。
6	山口型放牧における放牧牛の簡易な暑熱対策	H30					9	0%	9/11	フォローアップ指導を行うとともに、活用していない理由を明確し、研究管理に反映させる。
7	酒粕を活用した肉豚肥育技術	H30			1	5		0%	6/9	フォローアップ指導を行うとともに、活用していない理由を明確し、研究管理に反映させる。